

# ふれあい

No.9

編集発行

上越市立春日小学校

## 「思い出いっぱいできました！！～6年にじいろ学年 修学旅行（11月1～2日）～」

「絶対に実施したい！」という、子どもたち・保護者の皆さん・学校職員の強い思いを実現させることができました。昨年は、自然教室が日帰り実施となり、宿泊を伴う活動は初体験でした。見学先はもちろん宿舎での時間も充実したものになったと思います。6年生は、旅行後も大きく体調を崩すこともなく、元気に学校生活を送っています。ご家族をはじめ健康管理等にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

<とてもいい話> 11月12日の午後、小千谷市の女性からお電話をいただきました。その内容は・・・

「6年生の皆さんが昼食をとった施設で働いています。お弁当の片づけの時、『ごちそうさまでした。おいしかったです』と記された箸袋を見つけました。長年この仕事をしてしていますが、初めてのことでうれしくてうれしくてたまりませんでした。新聞への投稿も考えましたが、直接、気持ちをお伝えしたくて電話をしました」とのこと、他にも、挨拶や片づけ方がきれいだったことなども教えてくれました。この方は、ご家族や大勢の知人にもこの話をしてくださったそうです。旅先での小さな「ふれあい」・・・何とも心温まるエピソードですね。<おまけの話>旅行の楽しみといえば、お土産もその一つです。家族の顔を思い浮かべて品定めをする子どもたちを見ました。今回印象的だったのは「小さなぬいぐるみ」。一生懸命に選ぶ子どもの姿が目に残りました。

## <できることから少しずつ「やってみよう」～タブレット端末の活用～>

GIGA スクール構想で配備された、一人一台のタブレット端末の活用を少しずつ進めています。職員曰く「子どもたちはあっという間に使えるようになる。早い!」。タイトルにある「やってみよう」はどちらかというと大人へのメッセージのような気がしています。大人にも得手不得手はあります。ルール作りや新たな使い方を子どもと共に、また子どもからも学ぶという姿勢は、特に私たち学校職員には大切だと考えています。



昨年の一斉休校といった事態になってほしくはありませんが、オンラインで学校と家庭をつなぐことができ、コミュニケーションを図ることができる、そのための準備を進めてまいります。家庭への持ち帰りの際には、お子さんの活用状況を是非ご覧になってください。お願いします。

\*\*\*\*\*

日本では感染症拡大は抑えられています、韓国では新規感染者が再拡大しています。さて、第六派は来るのか来ないのか・・・基本的な対策を継続しつつ、年末、年度末に向けての教育活動にじっくりと取り組んでいきます。来月は、個別懇談や音楽の日が予定されています。ご協力をお願いします。

【校長 星野 浩一】

# 1年 あおぞら



## 深まる秋を楽しもう

秋探して見つけた、葉っぱやどんぐりや松ぼっくりを利用して、こま・やじろベえ・こすり出し・葉っぱの洋服などを作って、楽しみました。子どもたちの笑顔が印象的でした。



松ぼっくりやどんぐりを使って、けん玉を作ったよ。大成功!!



学校の周りには、黄色や赤のきれいな葉がいっぱいあったよ。

## ヤギさん 大好き



マーブルもこゆきも、輪ぐりを楽しんでくれたよ。



小屋の入り口にビールケースを積んで、素敵なトンネルを作ったよ。

9月3日に2頭のヤギを迎え、マーブルとこゆきと名前を付け、1年生みんなでお世話を頑張ってきました。しかし寒くなり、今年も雪が心配なので、スエトシ牧場に返すことにしました。子どもたちは、「このまま、ずっと飼いたいです。」「でも寒さで病気になったら絶対に嫌です。」と寂しそうでした。12月2日のお別れ会までの日々を大切にしてお世話していきます。

## 6年生にじいろ学年

### 修学旅行に行ってきました!

震災学習を兼ねて、修学旅行に行きました。全員元気に参加することができました。楽しく過ごし、たくさん思い出を作ってきました!



卒業までの日々を大切に生活していきます!



## 金管練習

練習時間が少ない中、集中して取り組んでいます。15日のステージを、楽しみにしててください!